

受賞技術	フラップゲート式可動防波堤の開発
技術開発者	日立造船株式会社 木村 雄一郎
	
受賞にあたって	
<p>この度は、栄えある国土技術開発賞・入賞に選定いただき、誠にありがとうございます。本技術の開発および実用化において、ご支援ならびにご指導いただきました関係者の皆様方には、この場をお借りしてお礼申し上げます。</p> <p>さて、本技術の開発は、2003年から開始されました。その後、実用化までの10年以上の開発期間を通して、設備の安全性や信頼性を高める検討を重ねて参りました。2011年に発生した東北地方太平洋沖地震津波の際には、実海域において、本技術の実証試験を進めている最中であり、当地にも数十センチ程の津波が到達しました。震源からは遠方でもあり、揺れを感じた直後に開発関係者全員で避難し被害はありませんでしたが、避難後に放映された被害の状況を見て、誰も声を発しなかったことを記憶しております。本技術が同津波被害の軽減に貢献できなかったことは大変悔やまれますが、震災の経験から学ぶことで、技術としての信頼性については、より高めることができたと考えております。</p>	
受賞後の動き	
<p>今回の受賞を契機に本技術がさらに普及し、沿岸災害の被害軽減の一端を担えることを期待するとともに、さらなる信頼性の向上に努めて参りたいと思います。</p>	